

年間授業計画

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教 科： 保健体育 科 目： 保健 単位数： 1 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組 ～ 6 組

教科担当者： （1組： ） （2組： ） （3組： ） （4組： ） （5組： ） （6組： ）

使用教科書： （ 現代高等保健体育701 ）

教科 保健体育 の目標： 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成する。

【知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や、生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて課題に応じた運動の取り組みや目的に応じた運動の組合せ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。

【学びに向かう力、人間性等】 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。

科目 保健 の目標： 保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて自らの健康や環境を適切に管理し改善していくための資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康や安全に関する課題を認識し、自らの健康管理や生活環境を改善するための方策を理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。	個人及び社会生活における心身の健康に関する課題を見出し、合理的・科学的な考えに基づいた解決策を判断できるとともに、それらを他者に伝えている。	健康や安全に対する社会的な取り組みについて関心を持ち、個人の健康的な生活を維持していくことと関連づけて意欲的に学習に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元：思春期と健康 【知識及び技能】 ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う心理面、行動面の変化に関わり、健康課題が生じることがあることを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯を通じた健康における情報について、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・思春期と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う心理面、行動面の変化に対応して、自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であることについて理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 ・生涯を通じた健康における情報について、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・思春期と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	単元：結婚生活と健康 【知識及び技能】 ・結婚生活について、受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題には年齢や生活習慣などが関わることを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯の各段階における健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・結婚生活と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・結婚生活について、受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題には年齢や生活習慣などが関わることで、さらに家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響について理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 ・生涯の各段階における健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、筋道を立てて説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・結婚生活と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	単元：加齢と健康 【知識及び技能】 ・中高年期を健やかに過ごすためには、生きがいを持つこと、運動に取り組むことなどが関係するということについて理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯の各段階における健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・加齢と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・中高年期を健やかに過ごすためには、生きがいを持つこと、運動に取り組むこと、家族や友人と良好な関係を保つこと、地域における交流を持つことなどが関係するということについて理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 ・生涯の各段階における健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、筋道を立てて説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・加齢と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	単元：高齢者のための社会的取り組み 【知識及び技能】 ・高齢社会では、保健・医療・福祉の連携と総合的な対策が必要であることについて理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯の各段階における健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・高齢者のための社会的取り組みについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・高齢社会では、保健・医療・福祉の連携と総合的な対策が必要であることや、加齢に伴い、心身の機能が変化すること、それにより、疾病や事故のリスクが高まることなどについて理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 ・生涯の各段階における健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、筋道を立てて説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・高齢者のための社会的取り組みについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1
	単元：労働と健康 【知識及び技能】 ・労働災害は作業形態や作業環境の変化に伴い、質や量が変化してきたこと、労働災害を防止するには、過重労働の防止を含む健康管理と安全管理が必要であることを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・労働災害と健康について、健康管理や安全管理に関わる取り組みを整理し、個人生活や社会生活と関連付けて自他の社会の課題を発見できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・労働災害と健康、働く人の健康の保持増進について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い、質や量が変化してきたこと、労働災害を防止するには、過重労働の防止を含む健康管理と安全管理が必要であるということについて理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 ・労働災害と健康について、健康管理や安全管理に関わる取り組みを整理し、個人生活や社会生活と関連付けて自他の社会の課題を発見することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・労働災害と健康、働く人の健康の保持増進について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	単元：健康的な職業生活 【知識及び技能】 ・働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が図られることで成り立つこと、働く人の日常生活においては、生活の質の向上を図ることなどで健康の保持増進を図っていくことが重要であるということについて理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・労働災害と健康について習得した知識を基に、健康的な職業生活に向けて個人の取組と社会的対策を整理して説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・健康的な職業生活について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が図られることで成り立つこと、働く人の日常生活においては、生活の質の向上を図ることなどで健康の保持増進を図っていくことが重要であるということについて理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・労働災害と健康について習得した知識を基に、健康的な職業生活に向けて個人の取組と社会的対策を整理して説明できている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・健康的な職業生活について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	3

2 学 期	単元：環境と健康 【知識及び技能】 ・人間の生活や産業活動は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし、健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということについて理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・環境と健康について、それらに関わる事象や情報などを整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・環境の汚染と健康、環境と健康に関わる対策、環境衛生に関わる活動について、課題解決に向けた学習活動に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・人間の生活や産業活動は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし、健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということについて理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・環境と健康について、それらに関わる事象や情報などを整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見できている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・環境の汚染と健康、環境と健康に関わる対策、環境衛生に関わる活動について、課題解決に向けた学習活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	単元：健康被害の防止と環境対策 【知識及び技能】 ・健康への影響や被害を防止するには、汚染物質の排出をできるだけ抑制したり、排出された汚染物質を適切に処理したりすることなどが必要であることを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について、事例を通して整理し、疾病等のリスクを軽減するために、環境汚染の防止や改善の方策に应用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・環境の汚染と健康、環境と健康に関わる対策、環境衛生に関わる活動について、課題解決に向けた学習活動に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・健康への影響や被害を防止するには、汚染物質の排出をできるだけ抑制したり、排出された汚染物質を適切に処理したりすることなどが必要であること、そのために、環境基本法などの法律が制定されており、環境基準の設定、排出物の規制、監視体制の整備などの総合的方策が講じられていることについて理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について、事例を通して整理し、疾病等のリスクを軽減するために、環境汚染の防止や改善の方策に应用できている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・環境の汚染と健康、環境と健康に関わる対策、環境衛生に関わる活動について、課題解決に向けた学習活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
3 学 期	単元：食品と健康 【知識及び技能】 ・食品の安全性が損なわれると、人々の健康に深刻な被害をもたらすことがあり、食品の安全性を確保することは健康の保持増進にとって重要であることについて理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康を保持増進するための計画を立てられるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・食品の安全性、食品衛生に関わる活動について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・食品の安全性が損なわれると、人々の健康に深刻な被害をもたらすことがあり、食品の安全性を確保することは健康の保持増進にとって重要であること、食品の安全性を確保するために、食品衛生法などの法律が制定されており、様々な基準に基づいて食品衛生活動が行われていることについて理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康を保持増進するための計画を立てることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・食品の安全性、食品衛生に関わる活動について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	単元：医薬品と健康 【知識及び技能】 ・医薬品は、医療用医薬品、要指導医薬品、一般用医薬品の三つに大別され、承認制度によってその有効性や安全性が審査されており、販売に規制が設けられていることについて理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・医薬品の制度とその活用について、医薬品には承認制度があり、販売に規制が設けられていることと関連付けながら、生活の質の向上のために利用の仕方を整理できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・我が国の医薬品の制度とその活用について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・医薬品は、医療用医薬品、要指導医薬品、一般用医薬品の三つに大別され、承認制度によってその有効性や安全性が審査されており、販売に規制が設けられていること、疾病の回復や悪化の防止には個々の医薬品の特性を理解した上で、使用法に関する注意を守り、正しく使うことが必要であることについて理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・医薬品の制度とその活用について、医薬品には承認制度があり、販売に規制が設けられていることと関連付けながら、生活の質の向上のために利用の仕方を整理できている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・我が国の医薬品の制度とその活用について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1

合計
35